

2020年10月8日

各 位

ENEOSホールディングス株式会社  
宮崎県新富町

## 低炭素・循環型の持続可能なまちづくりを目指した連携協定の締結について

ENEOSホールディングス株式会社（社長：大田 勝幸）と宮崎県新富町（町長：小嶋 崇嗣）は、低炭素・循環型の持続可能なまちづくりを目指して連携協定を締結しましたので、お知らせいたします。

ENEOSグループは「2040年ENEOSグループ長期ビジョン」※で掲げた「低炭素・循環型社会」への貢献に向け、新規事業の創出を積極的に推進しております。一方、宮崎県新富町は、SDGsの視点を取り入れた地方創生を推進し、町外在住者とのつながり作り強化、住み続けられる地域づくりを目指しております。

本協定締結により、今後は、ENEOSグループが協業するスタートアップ企業とともに、農業支援ロボットや営農型太陽光発電の実証実験をはじめ、地産地消エネルギーの活用やモビリティサービスなどの導入と具体的な実証エリアを検討し、宮崎県新富町の持続可能な街づくりを実現してまいります。

両者は、低炭素・循環型社会の実現および地域の活性化に向けて、積極的に取り組んでまいります。

※ 「2040年ENEOSグループ長期ビジョン」

<https://www.hd.eneos.co.jp/company/system/plan.html>

以 上



小嶋新富町長（左）とENEOSホールディングス(株)安達取締役副社長執行役員CDO（右）

<参考>

1. 連携協定概要

- (1) 低炭素・循環型社会の実現を目指すサービスの創出連携に関する事項
- (2) 地産地消エネルギーと地域コミュニティサービスの連携に関する事項
- (3) SDGs の推進に関する連携協議の事項
- (4) 農業振興に関する連携協議の事項
- (5) その他、協議により定める事項

2. 各社概要

(1) 新富町

代表者	新富町長 小嶋崇嗣
所在地	宮崎県児湯郡新富町大字上富田7491番地
町の概要	人口約17000人。宮崎県海岸部中央に位置する。ピーマンなどの促成栽培や宮崎牛などの畜産が盛んな農業のまち。近年は国内でも希少なライチの栽培やスマート農業の取り組みでも注目を受けている。

(2) ENEOSホールディングス株式会社

代表者	代表取締役社長 大田 勝幸
所在地	東京都千代田区大手町1-1-2
事業内容	エネルギー事業、石油・天然ガス開発事業、金属事業を行う子会社およびグループ会社の経営管理ならびにこれに付帯する業務

<本件に関するお問い合わせ先>

ENEOSホールディングス株式会社 広報部広報グループ
TEL : 03-6257-7150
新富町 広報担当 総合政策課
TEL : 0983-33-6012